

製品安全データシート

会社名：(株)丸山製作所

住所：東京都千代田区内神田3-4-15

担当部門：(株)丸山製作所 千葉工場

消火器事業部

〒283-0044 千葉県東金市小沼田1554-3

電話番号：0475(55)0086 FAX：0475(52)5999

作成日：2005年 3月30日

【製品名】 消火器用消火薬剤 粉末(ABC) 薬第17~1号

【物質の特定】

成分	含有量	化審法	安衛法	Cas No
第1リン酸アンモニウム (NH ₄)H ₂ PO ₄	43%	1-379		7722-76-1
硫酸アンモニウム (NH ₄) ₂ SO ₄	53%	1-400		7783-20-2
含水微粉珪酸 SiO ₂ ·XH ₂ O	2%	1-548	第3種粉じん	7631-86-9
シリコンオイル (メチル水素シリコン)	2%	7-476		

【危険有害物質】

分類の名称：分類基準に該当しない。

危険性：熱により有害ガス(アンモニア)を発生。

有害性：(1)皮膚に付いた場合

皮膚を刺激する。

(2)眼に入った場合

眼を刺激し、放置すると眼を損傷する。

(3)吸入した場合

気管支、肺、喉、鼻を刺激する。放置すると気管支、肺を損傷する恐れがある。

(4)飲み込んだ場合

口、咽喉、食道等を刺激する。

環境影響：チツソ(アンモニア)、リン酸を多量に含むので、閉鎖性水域で富栄養化をもたらし、水質を悪化させる。

【応 急 処 置】

- (1) 皮膚に付いた場合
流水で良く洗浄する。
- (2) 眼に入った場合
直ちに清浄な水で十分に洗眼し、医師の診断を受ける。
- (3) 吸入した場合
直ちに清浄な場所に運び出し、安静に努め、咽喉、鼻等を洗浄し医師の診断を受ける。

【火災時の処置】

消 火 方 法 : 本製品は消火薬剤であるが、薬剤容器等が加熱されると薬剤が高温で分解し、アンモニアガスを放出するので、多量の水により冷却し分解を防ぐ。

【漏出時の処置】

粉末であり、液体のように流出はしない。微粉であり非常に飛散しやすいので、防護具を装着し、真空掃除機等で吸引除去する。又、回収した薬剤は産業廃棄物として処理すること。

【取扱い及び保管上の注意】

取 扱 い : 防護具を着用し、吸入、眼、皮膚接触を防ぐ。
薬剤容器を投げたり、落下させるなど乱暴に扱わない。

保 管 上 : 雨水、湿気、直射日光を避け、完全密閉して保管する。
強酸化剤と反応し、可燃性ガスを発生するので、同じ場所に保管しない。

【暴露防止処置】

管 理 濃 度 :
許 容 濃 度 : $10 \text{ mg} / \text{m}^3$
設 備 対 策 : 局所排気装置を設備し、取り扱い作業は、保護眼鏡、防護マスク (国家検定合格品) , ゴム手袋の着用をして行う。

【物理 / 化学的情報】

外 観 : 淡紅色微粉末
粒 度 : $180 \mu\text{m}$ 以下
比 重 : 見掛比重 約 1.0
分 解 温 度 : 主成分である第1リン酸アンモニウム, 硫酸アンモニウムについて述べる。
第 1 リン酸アンモニウム : 190.5 で、分解・溶融し、アンモニアを放ってメタリン酸アンモニウムとなる。
硫酸アンモニウム : 120 から分解をはじめ、 357 で融解しアンモニアを放って、硫酸水素アンモニウムと、硫酸アンモニウムの混合物を生ずる。

【有害性情報】

主成分「第1リン酸アンモニウム，硫酸アンモニウム」に毒性なし。
添加剤「含水微粉珪酸」は、極微細粉末であり、吸入すると肺まで到達する恐れがあり無害とは言えない。
加熱により、有害ガス「アンモニア」を発生する。

【環境影響情報】

BOD，COD：文献なし。
魚毒性：文献なし。
窒素，リン酸を多量に含むので、閉鎖性水域に富栄養化をもたらし、水質を悪化させる。

【廃棄上の注意】

- ・産業廃棄物として処理する。外部に処理を委託する場合は、都道府県知事の許可を得た、専門の廃棄物処理業者に委託する。
 - ・投棄は禁止である。
-

【輸送上の注意】

- ・取扱い及び保管上の注意の項を参照し、輸送前に容器の密栓，粉漏れの有無を確認する。乱暴に扱って、容器を破損させないこと。
-

【適用法令】

自治省令第28号及び自治省令第7号

「消火器用消火薬剤の技術上の規格を定める省令」

【その他】

- ・記載内容に作成(改訂時)入手した資料に基づいておりますが、安全性を保証するものではありません。
化学物質の危険，有毒性には予見出来ないこともあり、取扱いには十分御注意下さい。

記載内容の問い合わせ先：1頁記載の担当部門。